

青葉台地区災害避難地図



避難時の心得

ラジオ・テレビで最新の気象情報、災害情報に注意しましょう。
 危険が迫ったときは、市役所や消防団から避難の呼びかけをしますので、防災行政無線や広報車に注意しましょう。
 避難の呼びかけがなくても、早めの避難を心がけましょう。
 避難場所についたら互いに安否を確認しましょう。
 近所のお年寄りや子ども、病気のひとなど災害弱者の避難に協力しましょう。
 夜間の避難は大変危険ですので、できるだけ余裕を持った行動をとりましょう。
 自動車での避難は危険ですので、特別の場合を除きやめましょう。
 避難するときの荷物は、貴重品、衣類、日用品など必要最少限度とし、近所のひととグループで行動しましょう。
 避難路は高い道路を選び、道路脇の溝や水路などに注意しましょう。

避難地図

この地図は大地震による山崩れや大雨による浸水等による青葉台地区の避難場所を示した地図です。
 いざというときに備えあなたの家から避難場所までの経路や、家族の連絡先など書き込んで見やすい場所におきましょう。

凡 例	
	地震避難場所
	風水害避難場所
	消火栓
	防災倉庫

わが家の防災メモ	
氏名	連絡先